

このように、まずはまちに集まる事や人と関わる事に興味を持ち気軽に参加した人が、次第に「まちへの期待感」を持つようになり、まちや人との繋がりを密接にしていくことができるシステムです。

7. 人と人が繋がる、魅力あるまちのために

3CProjectの考えるまちの賑わい、まちの「これから」は、先に述べたように、「人が少なくて寂しい、行かなくなった」という現状の意識を変えることがまず一歩。そのために、まちに興味を抱けるような“仲間、イベント、情報”をみんなで築いていく。そしていつしか大きな輪となり、まちに笑い声や笑顔が溢れ出す。それが3CProjectの提案するまちの賑わいづくりです。

「一人ひとりがつながり、輝いているまち」を目指して。